

ゆめみのり



南島原市農業委員会だより

令和3年9月発行

有家の
梨

初秋の甘い誘惑



取材協力：有家町尾上 藤原敏翁さん

地元でも有名な有家町新切地区の「有家梨」。お話によれば、新切地区は作土が深いので果樹が根を張りやすく、梨の栽培には適地とのこと。代々受け継がれた栽培技術と不断の改良を重ねてきた結果、美味しい梨が実ります。

新しい農業委員と農地利用最適化
推進委員が決まりました。

任期満了に伴う改選により、新しい農業委員と農地利用最適化推進委員が決まりました。8月1日開催の第1回総会で、会長に中川繁憲氏、会長職務代理者に太田香代子氏を選出し、新体制が始まりました。



会長就任あいさつ

会長
中川 繁 憲

日頃より、本市農業委員会活動につきまして、深いご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。

さて、近年の農業・農村を取り巻く情勢は、農業者人口の減少や高齢化の進行、後継者・担い手不足、遊休農地の増加など深刻な問題に直面しております。本市においても同様で使われない農地がさらに増えていく恐れがあります。

また、一昨年来、未だ収束しない新型コロナウイルス感染症の流行により、農業への影響など、先行きが不透明な状況にあります。

そのような中、平成28年の法改正により「農地利用の最適化」の推進が農業委員会の必須の業務となり、「今、耕作されている農地を、耕せるうちに次の農業者へつなぐ」という考えのもと、農業委員と農地利用最適化推進委員が力を合わせ、各地域や関係機関と連携して農地利用の最適化に向けて積極的に取り組んでまいります。

今後3年間、農業者の皆様をはじめ関係各位の更なるご支援を賜りますようお願い申し上げます、会長就任のあいさついたします。

農 業 委 員 19 名 (定数 19 名)

R3.8.1 現在
(地区別名前順)

布津町		深江町		会長職務代理者 ^(加津佐町)	会長 ^(有家町)
					
山下 勝也 甲(貝崎)	山崎 伸吾 丙(坂下)	廣瀬 博一 丁(諏訪) 戊(大野木場)	岩永 豊一 甲(古江)・乙(田中) 丙(馬場)	太田 香代子 戊(六反田)	中川 繁憲 久保・中須川 小川・山川
北有馬町		西有家町		有家町	
					
寺田 健蔵 丁(今福)・戊(谷川)	本多 利任 龍石・長野	楠田 耕三 慈恩寺・見岳	伊崎 美代子 須川・里坊	中野 裕二 石田・大苑・原尾	小川 一英 尾上・蒲河
口之津町		南有馬町		北有馬町	
					
平 光正 丙(西大屋) 丁(東大屋)	金子 初夫 甲(町)・乙(早崎)	馬場 正国 甲(吉川)・丙(白木野)	植木 健太郎 乙(大江)・丁(浦田) 戊(北岡)・己(古園)	水田 勇 丙(西正寺) 己(田平)	中村 修治 甲(折木)・乙(坂下)

農業委員・農地利用最適化推進委員の主な業務

農業委員

- 市内全域の農地の権利移動や転用等に係る現地調査及び許認可審議
- 市内全域の農地利用最適化推進に係る指針の作成・変更 ほか

農地利用最適化推進委員

- 担当する区域での農地等の利用の最適化(担い手への農地集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の促進等)に係る現地調査及び利用関係者への調整と推進業務
- 農地等利用最適化推進に関する指針の作成・変更に対して意見を述べるほか

加津佐町



(農業委員は市全体が対象ですが、主に担当する地区も名前下に記入しています)

退任された委員

任期満了(令和3年7月31日)により、次の皆様が退任されました。

(敬称略・順不同)

【農業委員】

○岡本 敬一 ○山口 繁富 ○林田 康德 ○長橋 世紀 ○松川 正
○永池 弘美 ○多比良 豊徳 ○山本 幸彦

【農地利用最適化推進委員】

○大平 幸博 ○田浦 康智 ○寺田 秀則 ○伊藤 忠雄 ○相川 徳
○井村 秀裕 ○井村 正則 ○太田 義基 ○本村 龍次 ○荒木 登司郎



長い間
お疲れ様でした。

農地利用最適化推進委員 29 名 (定数 30 名)

R3.8.1 現在
(地区別名前順)

有家町



岡田 裕弥
大苑

布津町 (定数 2 名)



吉岡 長久
丙 (坂下)



田中 芳邦
乙 (大崎)

深江町 (定数 3 名)



増田 孝徳
丁 (諏訪)
戊 (大野木場)



北岡 新市
丙 (馬場)



内田 一郎
甲 (古江)・乙 (田中)

西有家町



石橋 浩昭
長野



原田 久也
久保・中須川
小川・山川



野原 重光
尾上



中村 康弘
蒲河



末吉 秀明
原尾



神崎 好史
石田

有家町 (定数 6 名)

北有馬町 (定数 4 名)



飛永 敏博
甲 (折木)・乙 (坂下)



浅田 修弘
丁 (今福)



本多 正敬
須川・里坊



中山 秀樹
見岳



田中 八郎
慈恩寺



石橋 正浩
龍石

西有家町 (定数 5 名)

口之津町 (定数 2 名)



末續 公德
甲 (町)・乙 (早崎)



寺田 俊秀
丙 (西大屋)
丁 (東大屋)



山口 俊一
丙 (白木野)
戊 (北岡)・己 (古園)



松尾 和昭
甲 (吉川)・戊 (北岡)
己 (古園)



本多 晋介
乙 (大江)・丁 (浦田)



本田 勝彦
丙 (西正寺)
戊 (谷川)

南有馬町 (定数 4 名)

北有馬町

※ 追記 (農地利用最適化推進委員)

◎北有馬町：柴内 成世
担当地区 己 (田平)

南有馬町 1 名が欠員のため、
9月6日から10月5日まで
再募集を行っています。

詳しくは、広報南島原
9月号をご覧ください。

加津佐町 (定数 4 名)



山本 敏晴
乙 (野田)



宮崎 陽一
己 (水 downstream)



宮崎 努
丁 (上宮原)



相良 栄一郎
丙 (下宮原)

(農地利用最適化推進委員は旧町地区全体が対象ですが、主に担当する地区も名前下に記入しています)

農地の利用状況調査（農地パトロール）を行っています

農地利用状況調査（農地パトロール）は、農地法に基づき毎年一回、市内の全農地の利用状況を確認する調査です。

この調査は、① 地域の農地利用の確認、② 遊休農地の実態把握と発生防止・解消、③ 違反転用防止と早期発見に重点的に取り組むことを目的に実施します。

今年も10月くらいまで農業委員、農地利用最適化推進委員が調査を予定していますが、農地にやむなく立ち入る場合もありますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

みのりちゃんの豆知識

～あずきのチカラで健康に～

饅頭や赤飯でおなじみのあずき。あずきにはすごいチカラがあるんです！昔の人は、あずきを食べて病気の回復を図ったり予防していたみたいです。日々の生活にあずきを取り入れてみませんか？

便秘解消

（食物繊維）

あずきには不溶性食物繊維が多く含まれており、その量はごぼうの約5倍！

茹でたあずきの不溶性食物繊維は5割増！！

あずきは、大豆や落花生など脂質が中心の豆と違い、食物繊維と糖質で構成される炭水化物が主体の豆です。タンパク質も豊富でビタミンB群やミネラルなど、さまざまな栄養素をバランスよく含んでいます。こうした栄養素を摂ることで便秘や貧血が解消され、美容やダイエット、体質の改善にも効果があります。

コレステロール低下

（サポニン）

あずきの外皮に含まれるサポニンはコレステロールや中性脂肪の増加を防ぎ、血糖値の上昇を抑え血液の流れを良くします。

冷え性改善

（ビタミンB1）

食事からとった炭水化物が酵素で分解されることによってエネルギーが生じます。この酵素の働きをビタミンB1が助けます。

アンチエイジング

（ポリフェノール）

ポリフェノールには抗酸化作用があり、摂取することで老化を防ぎ、若々しく美しい体を守ることができます。

貧血予防

（鉄）

鉄分が不足すると酸素が全身に行き届かなくなることで、貧血症状が現れます。不足しがちな女性はあずきで補給を。

高血圧予防

（カリウム）

ナトリウム（食塩）とカリウムをバランスよく摂ることが高血圧予防につながります。

※井村屋HPより

編集後記

今回表紙の写真取材をご協力いただいた藤原さん。現在奥様と最近就農された後継者の3人で営農されており、取材に伺った日も収穫期の忙しい日にもかかわらず、笑顔でご対応いただきました。この日撮影した梨の種類は「豊水」。そして今後「20世紀」「新高」…と移っていきますので味も甘さも変わり楽しめます。藤原さんの所も含め新切地区では梨の直売をされているところもありますので、ぜひご賞味を。



発行

南島原市農業委員会

南島原市有家町山川58番地1 TEL 0957-73-6612

南島原市農業委員会

